

山口詠子 セミナーレトールレ(チェンバロ)

10歳よりミケランジェリの愛弟子、ピアニスト高野耀子に師事。1987年渡伊。トリノ ジュゼッペ・ヴェルディ音楽院ピアノ科、および同音楽院チェンバロ科、チューリッヒ音楽学校を卒業。カプリ国際コンクール2位、モンカリエリヨーロッパコンクール及びシューベルトコンクール3位受賞。ライプチヒ バッハコンクールにてセミファイナルへ進出。

現在、岡山のアミーチ・デッラ・ムジカ音楽協会、フィレンツェのアンサンブル・サン・フェリーチェ、マッジョ・フォルマツィオーネ、ノーテ・イン・ムジェッロ音楽協会等との協力で室内楽およびソロコンサートを行っている。地元岡山では、定期的にバロック音楽とピアノ演奏を主題としたバッハ研究会を開いている。イタリア フィレンツェ在住。

アンサンブル演奏者

木下雄介(ヴァイオリン1)

Chetham's School of Music (2001-2005)、Royal Northern College of Music (2005-2009)を卒業。2008年 RNCM・ヴィオラプライズ第1位受賞。バロックオーケストラ Wallfisch Band のメンバー。Isolani Quartet のメンバーとしてイギリス各地で演奏、オーストラリア国営放送に出演。2009年 Asia-Pacific Chamber Music Competition (Melbourne, Australia) にて、セミ・ファイナリスト。これまでに、ハレ管弦楽団、エイジ・オブ・エンライテンメント管弦楽団、マンチェスターカメラータ、ブリテン・ピアーズバロックオーケストラ、De Nieuwe Philharmonie Utrecht 等で弾き、研鑽を積む。2012年日本帰国。バッジャースタジオ 芸術監督。古楽アンサンブル高梁 特別顧問、指導員。

景山慶彦(ヴァイオリン2)

1984年岡山市生まれ。1999年岡山朝日高校弦楽合奏部入部、バイオリンをはじめる。2002年岡山大学交響楽団入団、2005年に同団のコンサートマスターを務める。現在アマチュア奏者として様々な演奏活動を行う。

佐藤陽一(チェロ)

秋田県能代市出身。弘前大学理工学部地球環境学科卒業。作陽音楽短期大学音楽学科卒業。同大学にて二年連続特待生。これまでにチェロを藤澤俊樹、D. フェイギン、室内楽をD. フェイギン、新見・フェイギン・浩子、守屋美枝子、V. グラシモフ、A. カマロフの各氏に師事。ソロだけでなく、オーケストラや室内楽などさまざまな分野に積極的に取り組んでいる。倉敷ジュニアオーケストラ、アンサンブル早島チェロ講師。倉敷アカデミーアンサンブル、弓室内合奏団チェロ奏者。

バロックセミナー 経歴

	期間	題目
第1回	2001年 8月9日～11日	装飾音について
第2回	2002年 3月29日～31日	バッハ インベンションとシンフォニア、スカララッティの研究第1回
第3回	2004年3月30日	インベンションとシンフォニアの研究第2回 倉敷芸文館アイシアター。 ムジカアンテ イカ発足
第4回	2005年8月25日	J.S.バッハ 半音階ファンタジーとフーガの研究第1回
第5回	2006年8月	通奏低音第1回
第6回	2007年8月30日	半音階ファンタジーとフーガの研究第2回 インベンションとシンフォニアの研究 第3回 (No.5、7)
第7回	2008年8月23日	J.S.バッハ イタリアコンチェルト 2楽章の和声アナリーゼ
第8回	2009年8月20日	J.S.バッハ インベンション 8・9番
第9回	2011年7月17日	バロック舞踊と器楽舞曲
第10回	2012年6月24日	大バッハの末息子クリスティアン・バッハと少年モーツァルトとの出会い
第11回	2013年7月6日	アンサンブルセミナーとファイナルコンサート